



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

2011 - 2012 年度テーマ

R.I. テーマ	「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」	R.I. 会長	Kalyan Banerjee
2580 地区テーマ	「簡素にして充実」	地区ガバナー	水野 正人
クラブテーマ	「質素にして充実」	クラブ会長	海内 栄一

本日の卓話

「浅草ロータリアン メーキャップのみやげ話」
東京浅草ロータリークラブ 浅草観光連盟会長 富士滋美 様

今後の卓話予定

6/13	「東日本大震災への明治大学の取り組み」	明治大学商学部教授	水野勝之 様
6/20	クラブ協議会「2011 - 12 年度事業報告」		
6/27	会長・幹事「一年を振り返って」	海内栄一会長・藤掛靖元幹事	



2012年6月6日

第 1271 回例会

会長 海内 栄一
幹事 藤掛 靖元



6月お誕生日祝

18日 (64才) 上原洋一君

前回 (5/30 1270 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト	1名	銀座社交料飲協会銀座緑化部長	白坂亜紀 様
◆ビジター	1名	東京江北R.C.	深谷泰輔 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	1名	3名	30名	11名	73.17%	1268 例会修正 欠席 2名・出席率 95.12%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

会長報告 <原田会長エレクト>

先日、新聞のコラムに某こおろぎ研究者の話が出ていました。それによりますと、生野菜だけをエサとする“贅沢こおろぎ”から、飼料だけをエサとする“貧乏こおろぎ”まで、5通りのエサの与え方をします。

1. 常に贅沢
2. 基本的に贅沢で、たまに貧乏
3. 贅沢と貧乏が半々

4. 基本的に貧乏で、たまに贅沢

5. 常に貧乏

このうち、一番生命力が強いのはどれか？

答えは4番

飼育箱のふたを開けた途端、部屋中を飛び跳ねるほど元気になるそうです。

これが人間様に当てはまるかどうか分かりませんが、私は間違いなく4番なので安心しました。

幹事報告<藤掛幹事>

各委員会委員長様へ

- ・本年度事業報告書の提出期限は次週例会（6月6日）です。6月20日のクラブ協議会にて発表をしていただきます。当日欠席される方は副委員長又は代理の方に発表していただくようお願いいたします。

- ・次週例会終了後、25階「雅の間」にて第12回本年度・次年度合同理事・役員会を開催致します。ご出席の程よろしくお願いたします。本年度・次年度の理事・役員の方々には議題などメールにてご案内いたします。

ニコニコボックス

<原田、藤掛>

- ・白坂様 本日の卓話よろしくお願致します。

<植木>

- ・本日卓話をお願致しました、白坂亜紀様をご紹介させていただきます。

<太田、中村>

- ・東日本大震災
頑張ろう 東日本！
立ち上がれ 日本！！

<宮村>

- ・結婚祝いのお花ありがとうございました。昭和39年東京オリンピックの時でしたので48年目です。金婚記念まで頑張ります。

<吉田>

- ・結婚して50年、お花をいただきました。有難うございます。

<馬場>

- ・結婚記念日の花束を戴きまして誠に有難うございました。

<藤田>

- ・去る5/4から5/8迄クロアチアのドゥブロブニク旅行をしました。青く澄みきったアドリア海に面し、城壁に囲まれたオレンジ色の町並みは世界遺産となり、世界中からの観光客で賑わっていました。

<天笠>

- ・小林様、長島様、古谷様、箱根では大変にお世話になりました。楽しかったです。

卓 話

「銀座の粋な街づくり」



銀座社交料飲協会銀座緑化部長

白 坂 亜 紀 様

私は、銀座で料理屋やバーを営んでいます。そのような経営者たちの1700店の組合、銀座社交料飲組合という団体で、理事を務めさせて頂いています。

役職名は「銀座緑化部長」です。

銀座の様々な業種の皆様と、屋上で養蜂や農作業をすることで銀座の街づくりに取り組んでいますので、本日は、そのことについてお話をさせて下さい。

銀座の屋上でミツバチが飼われているという話はどこかで聞いたことがあるのではないのでしょうか。

「銀座ミツバチプロジェクト」として、今ではメディアにも数多く取り上げられ、広く活動していますが、最初は数名の銀座の旦那衆の「遊び」から始まったことなのです。

銀座でミツバチを飼って、ハチミツを採ってみようと、専門家の指導の下、養蜂を始めたなら、たくさんのハチミツが採れました。

ところが、ちょうどその頃、世界中でミツバチが姿を消していることが大問題となっていました。ミツバチは農作物の交配を助けますので、もし地球上にミツバチがいなくなったら、農作物が実らず、動物も、人間も、生きていけなくなります。当時、強い電磁波のせいで、ミツバチがいなくなったと言うのが定説でしたが、銀座で元気にミツバチが飛んだことで、それは覆されました。

強い毒性の農薬の大量散布によって、ミツバチがいなくなっている、ということが徐々にわかってきました。

中央区は緑や街路樹の多い街ですが、もちろん農薬散布は行っていません。

みつばちが元気に飛べるというのは、人間にとっても良い環境だということで、旦那衆の遊びは、銀座で養蜂をすることで、環境の問題を発信しようという活動になって行きました。

無農薬低農薬で頑張る生産者を銀座に招いて年に数回、ファームエイドという販売会を行うようになりました。

もちろん、皆様ボランティアですが、環境問題と言っても、ガチガチの社会運動ではなく、皆が楽しく銀座に集ってワイワイ活動するという遊び心があるのが、この活動の良さです。

ある日、このミツバチプロジェクトの方々が、私の元へ参りました。

「ぜひ、夜の世界のママ、ホステスさんたちにも参加してもらいたい。ミツバチも女王蜂がいることで働くので、僕たちもママという女王蜂がいたらもっと頑張れるかもしれない。」という、遊び心に満ちた？説得で、私たちも参加することになりました。

ミツバチは半径4キロを飛びますので、皇居や浜離宮まで飛んで花粉を集めますが、近くでも飛べる場所を作ろうというのが、私の仕事となりました。

銀座の屋上に花や野菜を植えて緑化を始めたのです。せっかくなら、いろいろな地域を銀座をつなげようということで、新潟県の茶豆、大分県のカボス、徳島県のスダチ、福井県のトマトや水菜、水仙、福島県のキュウリ、高知県の生姜、等々と植えることにしました。

そして収穫祭には銀座の飲食店の方々も多数参加してもらって地域の名産を銀座で料理してPRするという活動にも広がりました。

そして、実際にその産地に料理人たちを案内して、生産者と銀座の飲食店が顔と顔の見える関係をつくり、「食の安全」という新たな銀座飲食店のブランドを築きたいと思っています。

ハチミツは去年は800キロほど採れました。日本の生産量の1パーセントとのことです。

これは、このまま販売するのではなく、文明堂のカステラや松屋のお菓子、ホテル西洋のマカロンになったり、資生堂パラーのホットケーキに使ったりしています。銀座のハチミツを、銀座の職人の手によって製品にすることによって、ここでもまた、顔と顔の見える関係が生まれて行きます。

私たち組合では、「銀座ハニーハイボール」というカクテルを考案しました。

組合の中にはバーテンダーの大会で日本一になった方々がたくさんいますがその方々が、頭を寄せ合ってレシピを考えました。そして社交料飲協会85年記念カクテルとして、今、お客様に飲んで頂いています。1杯につき、10パーセントほどの寄付を頂戴して、それをまた銀座緑化の資金に利用しています。

夜の銀座で、環境や農業を語り合いながら、カクテルを飲み、飲めば飲むほど、寄付が増えて緑も増える、というお客様を巻き込んでの、楽しい街づくりとなっています。

この活動は、もう7年ほどになりますが、どんどん広がって、今は全国にミツバチプロジェクトが出来ています。

そして、災害時には、お互い助け合うという協定もあり、東日本大震災の際には、銀座の皆で福島避難所へ出掛けて政府の物資にはない、化粧品、女性の下着といったキメの細かい物資を差し上げることが出来ました。

そして、皆様のご要望により、「避難所が一夜限りの銀座になる」ということで、避難生活をしている皆様に、お酒をお酌したり、カクテルを作って差し上げたりもしました。

これも、日頃からの顔と顔の見える関係が築かれているから出来ることだったと思います。

銀座は粋な街と言われています。

「粋」について、常々考えますが、私は、損得勘定抜きで、他人のために、世の中のために、何か出来る人のことを「粋」というのではないかと思います。

銀座ミツバチに参加している皆様は、社会のためになることを、喜んで楽しんで取り組んでいる、まさに、「粋」な活動と言えます。江戸からの伝統である「粋」の文化を守りつつ、常に新しいことを発信する、それが「銀座」の魅力です。

粋といえば、それを代表するのが、ここ浅草です。外国からのお客様は、浅草から見るスカイツリーが最も「クール」だとおっしゃいます。

古くからの伝統を引き継ぎつつ、スカイツリーという最新の日本の技術が一体となったこの浅草はまさに「クールジャパン」これから日本文化の象徴として注目されるのではないのでしょうか。

最後に、私の一番の仕事は、「銀座のママ」ですので夜の銀座についても、少しお話したいと思います。

不景気が長く続き、余裕のある男性が少なくなりました。

たとえば、クラブはキャバクラのように時間制ではないので5分でも3時間でも基本料金は同じです。それならばと、ずーっと粘る方々が多いのには驚きます。粋な殿方は、店が混んで来たら、また来るよ、とさっと席を空けて下さいます。

やせ我慢をしてでも、カッコいい男でいたい。そんな美学があるのだと思います。女たちも男の粋は見逃しません。

男たちのやせ我慢の美学が、華やかな銀座の夜を支えて来たのです。

夜の銀座も日本文化の一つです。

ぜひ、粋な殿方たちに、これからも、この文化を守り盛り立てて行って頂きたいと願っております。

http://homepage3.nifty.com/Ginza_INABA/